

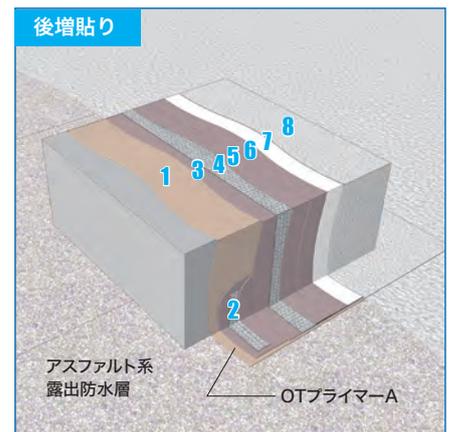
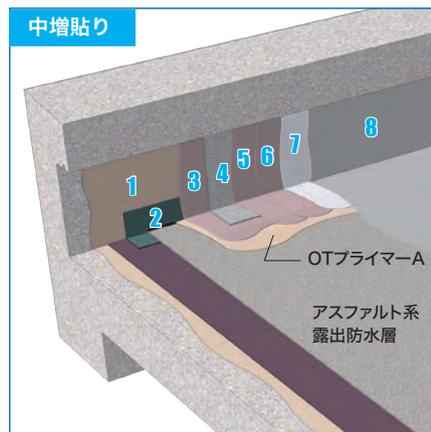
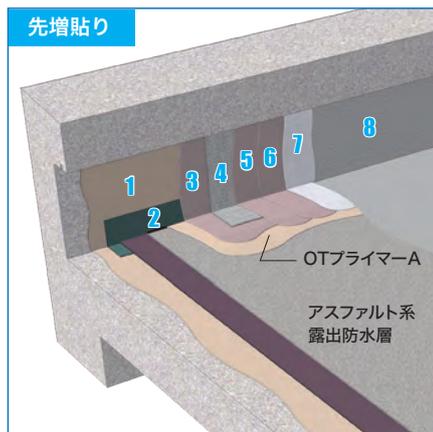
アスクールC



アスファルト系シート防水との複合法に活躍する、常温反応型改質アス系塗膜防水材料。
架台・立上り・配管回りなど、シートでは難しい複雑部位の施工に適した塗膜材で、平面部のアスファルト系防水と同じ専用保護塗料を用いることで、シートと連続したイメージに仕上がります。

アスクールCの特長

- アスクールCは材料を着色化し、色の異なる2液で混合状態を目視管理できるため、1分強で混合が完了します。
- 不定形の塗膜材ですので、架台や配管回りなどの複雑部位の施工に適しています。
- アスファルト系シート、ルーフィングとの接着性が良好です。
- SPファインカラーなどの専用保護塗料を塗布することで、砂付ルーフィング～アスクールCまで連続した仕上がりイメージが得られます。



PQ-160C 立上り・架台

(単位: /m²)

1	OTプライマーA	0.2kg
2	※1 ①先増貼り/②中増貼り: ASパッチまたは各種増貼り材※2 ③後増貼り: アスクールC 0.8kg+マットFC II+アスクールC 1.2kg	
3	アスクールC	0.8kg
4	マットFC II	—
5	アスクールC	1.2kg
6	アスクールC	0.8kg
7	SPベース (アスクールC上のみ)	0.45kg
8	SPファインカラー 0.15~0.3kg	SPミッドカラー 0.2~0.3kg
	SPサーモコート 0.4~0.6kg	SPクリーンカラー 0.2~0.3kg

※1 立上り・架台ともに、増貼り材を入れる位置は以下の3パターンから選択します。

①先増貼り: 平面部防水層施工に先立つ

②中増貼り: 平面部1層目と2層目の間

③後増貼り: 平面部施工後

※2 各種増貼り材には、下記の処理を行ってください。

防水工法	増貼り材	アスクールC塗布前の処理
ゴムクール	ゴムクールFX、FX-33	プライマー・処理不要
ポリマリット	ポリマリットGL	表面フィルムをあぶってから OTプライマーAを塗布する
	ポリマリット25	
BANKS	バンクルーフV	表面フィルムをあぶってから OTプライマーAを塗布する
	バンクベストV	
熱アスファルト	熱工法用ルーフィング	OTプライマーAを塗布する

※アスクールCをアスファルトおよび各種ルーフィング上へ塗布する範囲には、予めOTプライマーAを塗布しておきます。

※BANKS、ポリマリット断熱工法の場合は、ASパッチまたはバリテープHで入隅に火が入らないように処理してください。

材料一覧

品名	規格	備考
アスクールC	20kg/セット(A剤:5kg、B剤:15kg)	改質アスファルト反応型塗膜防水材料 F☆☆☆☆
マットFCII	1,050mm×50m巻(カット品:200mm×50m)	立上り用補強布(表面:メッシュ、裏面:不織布)
OTプライマーA	16kg/缶	ウレタン系プライマー(コンクリート、モルタル下地用)
速硬化OTプライマーMブルー	8kg/缶	速乾性青色着色ウレタン系伸介プライマー(ウレタン下地用)
プライマーBP	0.45kg/缶	ウレタン系プライマー(金属下地用)
SPベース	8kg/缶	骨材入り 水性保護塗料
SPファインカラー	18kg/缶	高反射型水性アクリル系保護塗料 色:4色
SPミッドカラー	18kg/缶	高反射・低明度型水性アクリル系保護塗料 色:4色
SPクリーンカラー	18kg/缶	高反射・高強度型水性アクリル系保護塗料 色:3色
SPサーモコート	18kg/缶	高反射型水性アクリル系保護塗料(遮熱・防火) 色:3色
SPマルチカラー 31kgセット	下塗り用:18kg/缶 上塗り用:13kg/缶	水性アクリル系保護塗料 色:3色
GCライン	330ccカート 850ccジャンボカート 各10本/箱	変成シリコン系シーリング材 (塗布量目安:外シール 40cc/m、内シール 30cc/m)
アジャストE	13kg/缶	減粘剤



【注意事項】

- 改修工事でアスクールCを用いる場合、立上り・架台回りは原則既存防水層撤去を想定しています。
- 冬季などで材料が固い場合、アスクールCにアジャストEを添加することもできます(添加量5%以下)。トルエン、キシレンなどは使用しないでください。
- 金属下地にはプライマーBP(0.1kg/m²)を、ウレタン下地にはOTプライマーA(0.15kg/m²)を使用します。
- アスクールCには、水性プライマーAS、アスファルトプライマー、アスファルトプライマーSSは使用できません。
- 端部処理にはGCラインをご使用ください。
- アスクールC塗り重ねの際に5日以上空いた場合は、最初にOTプライマーA(0.15kg/m²)または速硬化OTプライマーMブルー(0.1kg/m²)を塗布してください。
- アスクールCは「エンシンシート」と組合わせての使用はできません。
- 緑化帯が設置されている場合、植栽帯周辺部や排水経路の露出防水にはSPクリーンカラーを2回塗り(計0.7~0.8kg/m²)してください。